

井尻小学校 校報 井尻の子！



<第5号> 令和3年9月9日発行 (校長 堀江 博生)

思わぬできごとを通して・・・

8月27日(金)に2学期が始まって2週間が経ちます。少しずつ日が短くなり季節の移り変わりを感じます。

今年の夏は、台風により8月とは思えない長雨、さらには新型コロナウイルスの再拡大と思わぬことが続きました。学校のシンボルツリー、センペルセコイヤも台風の大風により、木の先端が5、6Mほど折れて落下してしまいました。幸いにも子どもたちがいない時であったこと、校舎にも被害がなかったことに胸を撫でおろしたところです。



<○印が折れた箇所>

被害があった8月9日(月)は学校に誰もいない時のことでしたが、地域のみなさまからその日のうちに連絡をいただきました。伯太地域センター長様のところにも、地域の方から連絡をしていただいたということも後日伺いました。

折れた木は専門業者に片付けていただき、さらに8月22日(日)のPTA環境整備できれいにしていただきました。おかげさまで、8月27日(金)の始業式の日には子どもたちも落ち着いて登校することができました。地域のみなさまにあたたかく見守られている学校であることを実感いたしました。素早い対応にあらためてお礼を申し上げます



<折れた先端>

地域、保護者のみなさまに感謝いたします。

8月22日(日)の環境整備には、お忙しい中おかけいただきありがとうございました。当初は、地域の明朗会のみなさま、稲作の会のみなさまにもお力をお借りする予定でしたが、昨今の新型コロナウイルスの再拡大に伴い、急遽、保護者と子どもたちのみによる作業といたしました。台風の影響で折れたセンペルセコイヤの小さな枝も、きれいにしていただきました。みなさまのおかげで、きれいな環境で2学期を迎えることができました。

同時刻には、稲作の会の有志のみなさまに夏の台風と大雨で壊れてしまった学校田の水路の修繕をしていただきました。水路の修繕終了後には、刈払機を使って学校周辺や井尻っ子畑の草も刈っていただいています。9月末の稲刈りでもお世話になります。よろしくお願いいたします。

一つ一つ、本当に地域のみなさまに支えられていることをあらためて感じています。十分お礼の気持ちをお伝えできず失礼なことも多々あることと思いますが、引き続き、子どもたちを、学校を見守っていただきますようお願いいたします。



校舎裏にプラットホームができました。

8月の末に校舎裏にプラットホームが建設されました。プラットホームとは、給食車をつける施設のことです。令和4年度からセンター方式による給食が開始され、センターからトラック(2t車)で運ばれてきた給食は、ここに降ろされます。

給食車は山村広場への入口の向かい側から入り、プールの横を通ると聞いています。今後、現在砂利道となっている箇所の舗装工事も開始される予定です。

センター方式に給食が移行するため、自校給食も今年度で終了です。最後となる自校給食を、しっかり味わいながら食べてほしいと思います。



新型コロナウイルスの感染再拡大を受けて・・・

感染拡大のニュースが流れるたびに心配は尽きませんが、学校では、できる感染予防対策をしっかりととりながら教育活動を行っています。2学期から、養護の先生を中心に、感染予防対策の見直しを行いました。

大きく変えたのは、給食の方法です。給食時に行っている委員会の発表を安全に行うために、机の配置を考え、ランチルームでの給食を従来の校庭向きから伯太川方向を向いて食べるようにしました。片づけをする時も、前の人との距離を充分にとり、交差することがないように一方通行にしました。

さらには、教室等でエアコンをつける時も空気が循環するように2か所以上の隙間をついています。あげればもっともっとありますが、子どもたちはすぐに新しいルールを守り、すぐに実践しています。素直な井尻っ子ならではの姿です。

来校される時には健康チェックシートの提出、入口での検温、手指の消毒等念入りな感染予防対策をお願いすることになりますが、なにとぞご協力をよろしくお願いいたします。

9月の川遊びは、雨天のために中止になりました。

9月2日(木)に、全校川遊びを予定していたのですが、あいにくの雨により中止にしました。楽しみにしていた子どもたちもただけに残念です。全校川遊びは、井尻小学校ならではの行事です。7月19日(月)に実施した様子をいくつか紹介します。



祖父母参観日に来校いただきありがとうございました。

2学期最初の行事となる祖父母参観日を9月3日(金)に行いました。当日は、健康チェックシートの提出や検温等感染症予防対策にご協力いただきありがとうございました。当日、子どもたちは緊張感をもちながらもそれぞれの学年で一生懸命学習に取り組みました。私自身も教室を回りながら、子どもたちを見守る保護者や祖父母の方のあたたかいまなざしや子どもたちの発言に微笑んでいただく姿に安心したところです。引き続き情報を共有しながら子どもたちの成長を支えていきたいと思っています。よろしくお願いいたします。

